

様式第2号（第5条関係）

誓約書

私は、「甲賀市キャッシュレス決済機械器具等導入補助金」の交付を申請するに当たり、下記の内容について、誓約いたします。

記

- 1 申請要件を満たしています。虚偽が判明した場合は、補助金を甲賀市に返還します。
- 2 キャッシュレス決済を継続的に使用し、市内で営業を続ける意思があります。
- 3 補助対象となったキャッシュレス決済機械器具等については転売しません。
- 4 甲賀市から検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。
- 5 私又は自社若しくは自社の役員等が、次の各号のいずれにも該当する者ではありません。

(1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

(2) 暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

(3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者

(4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、又は関与している者

(5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

(6) 上記（1）から（5）までのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者

- 6 5の（2）から（6）までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

年 月 日

甲賀市長 あて

住 所

屋 号

代表者名

Ⓜ

代表者の生年月日 年 月 日

※住所は、個人にあつては本人確認資料記載の住所。法人又は団体にあつては本店所在地を記載すること。